

資料配付の場所
横須賀市政記者クラブ



令和5年9月15日
国土技術政策総合研究所

第23回東京湾シンポジウムの開催 ～近年における東京湾の環境と今後の東京湾に向けた対策・方向性～

昨年の東京湾シンポジウムでは、多くの方から「近年における東京湾の環境」について情報提供を頂きました。今年も、昨年に引き続き「近年における東京湾の環境」について紹介して頂きます。また、今年は、この環境の現状や変化を踏まえて、「今後の東京湾に向けた対策・方向性」について、施策、水環境、生態系、水産等の幅広い観点からご講演を頂きます。東京湾や閉鎖性内湾の環境研究の情報収集・交換、交流の場としてもご活用下さい。

開催日時：2023年10月13日（金）13:00～17:30

開催場所：横浜港 大さん橋 国際客船ターミナル2F 大さん橋ホール

申込方法：申込・概要につきましては、以下のURLを参照ください。

参加費無料

<https://www.ysk.nilim.go.jp/kakubu/engan/kaiyou/kenkyu/tkbs-reports.html>

《取材対応》

- ・当日は会場に記者席を設けます。
- ・事前の申込（予約・登録）は必要ありません。
- ・進行の妨げにならないようご配慮頂ければ、ご自由に取材して頂いて構いません。

【問い合わせ先】

国土技術政策総合研究所（横須賀）

沿岸海洋・防災研究部 海洋環境・危機管理研究室：岡田・内藤
〒239-0826 神奈川県横須賀市長瀬3丁目1番1号

TEL：046-844-5023

第23回東京湾シンポジウム

近年における東京湾の環境と今後の東京湾に向けた対策・方向性

日時 2023年10月13日（金）13:00～17:30（受付開始12:00）

ポスターセッション・意見交換会 17:30～19:30

場所 横浜港 大さん橋 国際客船ターミナル2F 大さん橋ホール

主催 国土交通省 国土技術政策総合研究所

昨年の東京湾シンポジウムでは、多くの方から「近年における東京湾の環境」について情報提供を頂きました。今年も、昨年に引き続き「近年における東京湾の環境」について紹介して頂きます。また、今年は、この環境の現状や変化を踏まえて、「今後の東京湾に向けた対策・方向性」について、施策、水環境、生態系、水産等の幅広い観点からご講演を頂きます。東京湾や閉鎖性内湾の環境研究の情報収集・交換、交流の場としてもご活用下さい。

プログラム

<シンポジウム>

近年の東京湾の環境

干潟観察「シオフキガイ」いません
黒鯛の釣り人から見た、東京湾2023
東京湾湾奥の魚類調査結果の報告

活き活き東京湾研究会 大野幸正
東京湾黒鯛研究会 下道 衛
東京都環境局 朝倉広子

今後の東京湾に向けた対策・方向性

東京湾再生のための行動計画（第三期）の概要について

東京湾再生推進会議事務局（海上保安庁海洋情報部技術・国際課） 服部友則

東京湾での気候変動緩和と豊かな海再生一大気・水・堆積物を巡るこれまでとこれから

大阪公立大学大学院工学研究科 相馬明郎

公共用水域水質測定結果から見る最近の東京湾

国立環境研究所 牧 秀明、東京都環境科学研究所 安藤晴夫、石井裕一

東京湾の履歴から「環境と生態系の修復」を考える

東京湾海洋環境研究会（東京大学大気海洋研究所） 野村英明

環境変動による生物への影響 10年前に今の東京湾の姿を想像できていましたか？

千葉県水産総合研究センター 石井光廣

ワタリガニの移動生態に見る高水温化の影響

（国研）水産研究・教育機構 水産技術研究所 西本篤史

モニタリングから行動へ

海辺づくり研究会 古川恵太

<ポスターセッション（および意見交換会）>

時間：17時30分から19時30分

申し込み方法

事前にwebサイト、QRコードより
お申込み下さい

<https://forms.gle/A1TM8pKNZUwbP8ZA8>



本シンポジウム（13:00～17:30のシンポジウム）は
土木学会CPDプログラムの認定を受けています。
認定番号：JSCE23-1023
単位数：4.5単位



主催：国土交通省 国土技術政策総合研究所

後援：東京湾再生官民連携フォーラム、東京湾の環境を良くするために行動する会

問い合わせ先：国土技術政策総合研究所 海洋環境・危機管理研究室

TEL：046-844-5023/FAX：046-844-1145

URL：<https://www.ysk.nilim.go.jp/kakubu/engan/kaiyou/kenkyu/tkbs-reports.html>

E-mail：ysk.nil-tokyo2023@gxb.mlit.go.jp